

<基本情報①(自治体情報)>

| | | | |
|---------------|---|-----|--------------|
| 都道府県市名 | 島根県 | | |
| 高校入試 担当部署名 | 島根県教育庁 教育指導課 | | |
| TEL | 0852-22-6132 | FAX | 0852-22-6026 |
| URL | https://www.pref.shimane.lg.jp/kyoikusido/ | | |

<基本情報②(担当した有志の会メンバー情報)>

| | |
|--------|---------------------------|
| 調査担当者名 | 横田 敦 (所属:公益財団法人しまね国際センター) |
|--------|---------------------------|

<全国一覧掲載情報>

| I 全日制高校について | | | | II 定時制高校について | | | |
|-------------|------|-----------|------|--------------|------|-----------|------|
| A.外国人生徒 | | B.中国帰国生徒等 | | C.外国人生徒 | | D.中国帰国生徒等 | |
| A2.措置 | A3.枠 | B2.措置 | B3.枠 | C2.措置 | C3.枠 | D2.措置 | D3.枠 |
| ○ | × | ○ | × | ○ | × | ○ | × |
| | | | | | | | |

調査した人から、関係者の皆さんへお知らせ

| | |
|-------------------------------|---|
| 1.外国人生徒の高校入試などについて、近くで相談できる場所 | 公益財団法人しまね国際センター 電話 0852-31-5056 FAX 0852-31-5055 admin@sic-info.org |
| 2.多言語による関連情報 | しまね国際センター (外国語での相談ができる窓口「しまね多文化共生総合相談ワンストップセンター」電話 090-5695-5571) |
| 3.その他 | しまね国際センターのHPに県内の日本語教室の情報掲載 https://www.sic-info.org/support/learn-japanese/japanese-class/ |

I 全日制高校について

| | | A.外国人生徒 | B.中国帰国生徒等 |
|--|----------|--|--|
| 1.2020年度中について、外国人生徒や中国帰国生徒等の在籍の有無 | | 把握せず | 把握せず |
| 2-1.2021年度の一般入試において、外国人生徒もしくは中国帰国生徒等が受けられる入試特別措置の有無 | | ○ | ○ |
| 2-1が有(○印)の場合その名称 | | 帰国・外国人生徒等の特別措置 | 帰国・外国人生徒等の特別措置 |
| 2-2.滞日年数制限 | | 来日6年以内 | 来日2年以内 中国籍生徒の場合は左欄Aの扱い |
| 2-3.措置の内容 | | 時間延長、科目減、問題用紙にルビを振る(個々の状況に応じて対応する)、その他(必要があれば面接) | 時間延長、科目減、問題用紙にルビを振る(個々の状況に応じて対応する)、その他(必要があれば面接) |
| 3-1.2021年度の入試において、外国人生徒もしくは中国帰国生徒等を対象とした特別入学枠の有無 | | × | × |
| 3-1が有(○印)の場合その名称 | | | |
| 3-2.滞日年数制限 | | | |
| 3-3.入学枠のある学校数/全学校数 | | / | / |
| 3-4.学校名 | | | |
| 3-5.定員 | ①定員内(枠内) | | |
| | ②定員外(枠外) | | |
| 3-6.特別枠の定員数は明確となり、かつその数まで合格を認めているか(定員数内で不合格を出さない内規等があるか) | | | |
| 3-7.試験内容 | | | |
| 備考 | | | |

Ⅱ 定時制高校について

| | | C.外国人生徒 | D.中国帰国生徒等 |
|---|----------|--|--|
| 1.2020年度中について、 外国人生徒や中国帰国生徒等の在籍の有無 | | 把握せず | 把握せず |
| 2-1.2021年度の一般入試において、 外国人生徒もしくは中国帰国生徒等が 受けられる入試特別措置の有無 | | ○ | ○ |
| 2-1が有(○印)の場合その名称 | | 帰国・外国人生徒等の特別措置 | 帰国・外国人生徒等の特別措置 |
| 2-2.滞日年数制限 | | 来日6年以内 | 来日2年以内中国籍生徒の場合は左欄Aの扱い |
| 2-3.措置の内容 | | 時間延長、科目減、問題用紙にルビを振る(個々の状況に応じて対応する)、その他(必要があれば面接) | 時間延長、科目減、問題用紙にルビを振る(個々の状況に応じて対応する)、その他(必要があれば面接) |
| 3-1.2021年度の入試において、外国人生徒もしくは中国帰国生徒等を対象とした特別入学枠の有無 | | × | × |
| 3-1が有(○印)の場合その名称 | | | |
| 3-2.滞日年数制限 | | | |
| 3-3.入学枠のある学校数/全学校数 | | | |
| 3-4.学校名 | | | |
| 3-5.定員 | ①定員内(枠内) | | |
| | ②定員外(枠外) | | |
| 3-6.特別枠の定員数は明確となっており、かつその数まで合格を認めているか (定員数内で不合格を出さない内規等があるか) | | | |
| 3-7.試験内容 | | | |
| 備考 | | | |

Ⅲ 高校入学後の状況

| | |
|--|--|
| 1.日本語指導が必要な生徒に対して、入学後の日本語や教科の支援(補習等)にかかわる当該自治体の施策の有無 | 有 |
| 2.有の場合、その施策の内容 | 令和3年度より、島根県立宍道高校(定時制課程)において、学校設定科目を設置。「日本語理解Ⅰ」・学習に必要な日本語の理解と修得、「日本語理解Ⅱ」・敬語や礼儀・マナー等を含む日本の文化の習得) |
| 3.2020年度の入試について、直接来日後の外国籍の受験者(外国において、学校教育における9年の課程を修了した者)の有無 | 把握せず |
| 4.2019年度中に、直接来日後による編入学者の有無 | 把握せず |

Ⅳ 日本国内にある外国人学校からの入学について

| | ↓記入欄 | 備考 |
|---|------|-----------------------------------|
| 1-1.各種学校の認可を得た外国人学校の中等部の卒業生について、一般の受験(受験)資格とは別に高校受験(受験)者資格を認めているか否か | △ | 過去にケースがなく、今後こういうケースがあれば、その時に検討をする |
| 1-2. 1-1で認めている場合 ①外国人学校中等部の卒業生には、そのまま他の生徒と同様に高校入学者選抜の受験(受験)を認めている(外国人学校の指定その他の条件を付している場合はその条件を記載) ②学校教育法施行規則第95条第5項に定める「中学校を卒業したものと同等以上の学力」があるかどうかの確認を、中卒認定試験・外国人特別入試等とは別途、高校入試に先立って行っている。 ③上記②を実施しておらず、外国人特別入試等を実施し、この合格をもって学校教育法施行規則第95条第5項に定める「中学校を卒業したものと同等以上の学力」があるかどうかの確認としている。 ④その他(方法を備考欄に記入) | | |
| 2-1.各種学校ではないが、本国政府の認可を得た外国人学校の中等部の卒業生について、一般の受験(受験)資格とは別に高校受験(受験)者資格を認めているか否か | △ | 過去にケースがなく、今後こういうケースがあれば、その時に検討をする |
| 2-2. 2-1で認めている場合 ①外国人学校中等部の卒業生には、そのまま他の生徒と同様に高校入学者選抜の受験(受験)を認めている(外国人学校の指定その他の条件を付している場合はその条件を記載) ②学校教育法施行規則第95条第5項に定める「中学校を卒業したものと同等以上の学力」があるかどうかの確認を、中卒認定試験・外国人特別入試等とは別途、高校入試に先立って行っている。 ③上記②を実施しておらず、外国人特別入試等を実施し、この合格をもって学校教育法施行規則第95条第5項に定める「中学校を卒業したものと同等以上の学力」があるかどうかの確認としている。 ④その他(方法を備考欄に記入) | | |
| 3.上記のⅠⅡ特別措置と入学枠での滞日年数制限について、日本国内にある外国人学校の在籍期間は、日本での在学期間を含むか否か | ○ | |
| 4.外国人学校中等部の卒業生について、2020年度入試において受験(受験)希望があったか | × | |